

# 来年度予定されている 政府の子供の貧困対策の充実

## 例① 児童扶養手当（1人目42000円）の多子加算額

（2人目5000円、3人目以降3000円）を増  
（2人目最大10000円、3人目以降最大6000円へ。  
それぞれ36年ぶり、22年ぶりの引上げ）

### 子供が多いひとり親への支援を充実させます

※多子加算額の増額による所要額（1年間）：  
国費83.4億円、地方166.8億円、事業費250.2億円

## 例② 高校生等奨学給付金（返済不要の給付型奨学金）の 充実（国公立 37,400円⇒59,500円 私立39,800円⇒67,200円）

大学等奨学金事業の充実（無利子奨学金貸与人員の  
増員等）（46万人⇒47万4千人 ※うち、新規貸与者の増員分：6  
千人 ※この他被災学生等分：5千人）

### 教育費の負担軽減を図り、誰もが進学できる 環境を整えます

※高校生等奨学給付金の充実 平成28年度予算案  
131億円（27年度79億円）  
※大学等奨学金（無利子奨学金）事業の充実  
平成28年度予算案 880億円（27年度748億円）

## 例③ 地域子供の未来応援交付金の創設による地方 公共団体の支援

### 地域に根差し、かつ、総合的な支援が全国的に 展開されるよう地方を支援します

※平成27年度補正予算 24億円  
（5年で事業費約90億円）

## 例④ ひとり親家庭の親の資格の取得支援（入学準備金 50万円、就職準備金20万円の貸付。返還免除あり）

### 児童養護施設退所者の生活及び就労のための 貸付事業の創設

### ひとり親や、児童養護施設退所者の安定した 生活と自立を応援します

※ひとり親家庭の親の資格の取得支援  
平成27年度補正予算 85億円  
※児童養護施設退所者等に対する自立支援  
平成27年度補正予算 67億円  
（4年で両事業の事業費は約170億円）